



2025 ふじえだ女性ビジネスアカデミー 講師紹介



女性が起業するということ
ビジネスプラン作成・プレゼンテーションのコツ

株式会社 イワサキ経営
マーケティングアドバイザー 宮口 巧さん

1 5
7 8
9

（株）企画塾 認定マーケティングアドバイザー
静岡県立農林環境専門職大学 非常勤講師
農山漁村発イノベーション中央サポーター他
県主催支援事業 専門家
静岡県三島市出身、在住。上場企業社内研修講師、静岡県の
商工業、農業の経営戦略から、マーケティングのコンサルティ
ング実績多数。マーケティング、起業相談など年間 200 回
の講師を務める。

女性が輝けるビジネスとは

ジオガシ旅行団 鈴木 美智子さん



2 9

伊豆の国市生まれ。伊豆で自然を対象とした生業をしたいと
夢見つつ上京。大学卒業後、広告代理店で広告プランナーや
アートディレクターを勤め、2007 年に南伊豆へ移住。地元
の PR デザインや商品開発サポートを行う。2012 年 1 月よ
りジオガシ旅行団開始。「行く・見る・食べる」という体験
を通じて大地を楽しんでもらう仕組みを企画、風景の菓子化
やツアー、キッチン教室など全国で展開中。
早稲田大学人間総合研究センター招聘研究員。



会計・税務の基礎知識

吉田和弘税理士事務所
税理士 吉田 和弘さん

4

吉田町生まれ、藤枝市育ち。
建築学科卒業で前職は不動産屋という異色の税理士。
平成 18 年に父親の営む税理士事務所に入所し、平成 24 年
税理士登録。同年 2 級ファイナンシャルプランニング技能
士登録。令和 7 年 4 月より新たに事務所代表に就任した。
2 代目税理士として、税務会計はもちろん経営・家計診断
や節税対策、資金繰りから保険まで中小企業を経営と家計
の両面から支える。

発信の基本から学べる！
ショート動画 × AI で広がる集客術

maku（マクー） 島津 順子さん



6

徳島県出身、浜松市在住。
元タウン誌編集長。2015 年 ものづくりブランド「maku」
として起業。2018 年には（株）浜松家守舎 CON を立ち上げ、
スカウト型マルシェ「浜松サザンクロスほしの市」を主催。
毎月約 2,500 人を集客し、「グッドデザインしずおか」特別
賞を受賞する。
現在は Instagram を中心とした SNS 運用や AI・動画を活
用した情報発信を企業・店舗と共に実践中。



事業に必要なお金と
創業計画

日本政策金融公庫
静岡支店 国民生活事業
融資第二課

6 9

遠藤 大地さん

静岡県沼津市出身。
地元の信用金庫から平成 27 年 4 月に公庫へ転職
し、創業をはじめとした多くの融資審査を担当。
令和 4 年 4 月より静岡支店へ着任し、藤枝市及び
焼津市を担当。R5 年に創業アドバイザーを取得
し、創業やスタートアップ支援に注力している。



知的財産権の活用

INPIT 静岡県知財
総合支援窓口

4

宮枝 清美さん

知的財産管理技能士。長年、中小企業の特許・商標
等の知的財産に関する悩みや相談に応じている。
経営におけるブランド戦略や事業戦略の一つとして
知財の有効活用について提案する。
また、弁理士や弁護士等の知財専門家、支援機関と
連携しながら支援を行っている。

マーケティングの基礎
支援策・各種手続き
プレゼン資料の作り方

2 3 7 9

藤枝市産業
コーディネーター 村松 晴義さん



中小企業診断士。
2016 年 4 月より EG 支援センターエフドアで、
事業者や起業志望者からのビジネス相談に対応
している。「長年にわたる企業支援の経験や、築
いた人脈を活用して、がんばる地域のみなさん
を全力でサポートしていきます！」



1 先輩起業家
からのお話①

ハルソラ合同会社
地口 伊智子さん

“好き”を起業して 8 年半。電話応対教育と
電話営業代行等を行っている。1 人で始めた
会社も、いつのまにかスタッフが 12 人と増
えた。
「起業前も後も、藤枝市・エフドア・商工会議
所にサポートをいただき、“藤枝の地で起業
して良かった！”を実感しながら安心して前
に進んでいます。スタートラインに立つ受講
生が“一歩前に進んでみよう”と思える勇気
のパワーを皆様にプレゼントしたいです。」
令和元年度 静岡県産業振興財団理事長表彰
「創業者部門」受賞



5 先輩起業家
からのお話②

ミックスパレット
MIX Pallet
相馬 りょうさん

タイダイ染め作家として、藤枝市を起点に県
内で活動中。静岡県で染めるという意味を含
めた登録商標「静染®」を取得し、唯一無二
のデザインを生み出す。
モノトーンの割合が多いとされる静岡人のク
ローゼットに、無理のないカラフルな色合い
を提案しながら自分らしさを掴むキッカケ作
りを仕掛け続けている。
「自然な笑顔が生まれ、連鎖した経験をお伝え
したいと思います。」
2023 年にアカデミーを受講。



7 先輩起業家
からのお話③

おむすび農園
宮崎 美穂さん

2015 年に茨城県から藤枝市へ移住し、市内
瀬戸谷地区で夫とともに有機農業を開始。
「おむすび農園」の屋号で代表を務めている。
当初は 20 種類の露地野菜を栽培していたが、
現在はレンコンとヘチマを中心に品目を絞っ
て栽培。二人の小学生男子の母として子育て
と農業を両立しながら、オーガニックマーケッ
トへの出店や農作業体験など地域に根差した
活動続ける。
2021 年にアカデミーを受講し、その学びを
活かして「第 9 回志太ビジネスプラングラン
プリ」に出場。